

ま公益社団法人日本技術士会 CPD 行事实施報告書

開始日時	平成28年4月16日(土)	14時00分
終了日時	平成28年4月16日(土)	17時00分
名称	第35回 CPD 電波に関する研修会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉市ビジネス支援センター きぼーる 13階 会議室 1(千葉市中央区中央4-5-1)	
行事内容	講演1:「ハムの魅力 –エンジョイハムライフ–」 講師:今住則之氏(技術士 化学部門) 講演2:「最新の電波事情と電磁波障害について –ワイヤレス製品開発の現場で何が!–」 講師:小暮裕明氏(技術士 情報工学部門、工学博士) 小暮技術士事務所 質疑応答	
参加人数	30名	

第35回 CPD は、電波に関する講演会を行った。

最初に、アマチュア無線について、様々な楽しみ方を、これまでの経験を交えた紹介があった。

電波に関しては、WiFiなどの無線LAN、モバイル通信等ワイヤレス化が進む一方で、高周波ハイテク機器から発生する電磁波障害も顕在化している。

また新製品の開発では、電磁波ノイズの規制値をクリアできなくなるケースも増え、その対策には「電磁気学」の理解が不可欠になってきた。ワイヤレス製品を開発する現場で今何が起きているのか?最新の状況を、ホンネではなしていただいた。

講演1では「King of Hobby」と呼ばれているアマチュア無線について、最近は携帯電話やインターネットの普及で影が薄くなったように思える。しかし、その根強い人気は変わらず、海外では高い人気を誇っているとのことである。

このアマチュア無線について、様々な楽しみ方を、これまでの経験を交えて紹介すると共に、防災、理科教育支援などアマチュア無線の社会貢献についてもご紹介いただいた。

講演2ではマクスウェルの電磁方程式など理解しにくいのが、懐かしい数式に触れ、新鮮な気分になった。製品開発においては電磁波ノイズの対策は必須であると理解した。

